



平成 28 年 10 月 31 日

各 位

会社名 日新製糖株式会社  
代表者名 取締役社長 樋口 洋一  
(コード番号 2117 東証第一部)  
問合せ先 取締役執行役員 大久保 亮  
(TEL. 03-3668-1246)

## 剰余金の配当（中間配当）および期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり、平成 28 年 9 月 30 日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）額を決定いたしました。また、平成 28 年 7 月 29 日に公表いたしました平成 29 年 3 月期の期末配当予想について修正いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 中間配当額の決定および期末配当予想修正の理由

当社は、「資本政策の基本的な方針」において、中長期的に株主資本利益率（ROE）向上を図り、成長投資と株主還元の充実を両立させることとしております。利益配分につきましては、連結配当性向（DPR）60%、または連結株主資本配当率（DOE）2%のいずれか大きい額を基準に配当を行い、このうち、第 2 四半期決算公表時における 1 株当たり年間配当予想額の 50%（1 円未満切上げ）を 1 株当たり中間配当額としております。

本日、平成 29 年 3 月期 第 2 四半期決算短信において公表いたしましたとおり、平成 29 年 3 月期連結当期純利益予想が 2,400 百万円となったことに基づき、年間配当予想額につきましては、前回予想の 58 円から 8 円増額の 1 株当たり 66 円といたします。

これにより、中間配当につきましては、1 株当たり年間配当予想額 66 円の 50%（1 円未満切上げ）の 33 円を 1 株当たり中間配当額といたします。また、期末配当予想につきましては、1 株当たり年間配当予想額 66 円から 1 株当たり中間配当額 33 円を差し引いた 33 円を 1 株当たり期末配当予想額に修正いたします。

（当社は、毎年 9 月 30 日を基準日として、取締役会の決議によって、会社法第 454 条第 5 項に定める中間配当をすることができる旨を定款に定めております。）

#### [1 株当たり年間配当予想額の算定式]

連結配当性向（DPR）60% 基準

期末 1 株当たり予想連結当期純利益 108.69 円の 60% = 66 円（1 円未満切上げ）

連結株主資本配当率（DOE）2% 基準

期末 1 株当たり予想連結自己資本 2,259.91 円の 2% = 46 円（1 円未満切上げ）

連結配当性向（DPR）60% 基準 66 円の方が大きいいため、66 円を 1 株当たり年間配当予想額といたします。

2. 中間配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (平成 28 年 7 月 29 日公表)	前 期 実 績 (平成 28 年 3 月期)
基 準 日	平成 28 年 9 月 30 日	同左	—
1 株 当 たり 配 当 金	33 円 00 銭	29 円 00 銭	0 円 00 銭
配 当 金 総 額	728,662,341 円	—	—
効 力 発 生 日	平成 28 年 12 月 1 日	—	—
配 当 原 資	利益剰余金	—	—

3. 期末配当予想の修正

基 準 日	1 株 当 たり 配 当 金		
	第 2 四 半 期 末	期 末	合 計
前 回 予 想 (平成 28 年 7 月 29 日公表)	29 円 00 銭	29 円 00 銭	58 円 00 銭
今 回 修 正 予 想		33 円 00 銭	66 円 00 銭
当 期 実 績	33 円 00 銭		
前 期 実 績 (平成 28 年 3 月期)	0 円 00 銭	59 円 00 銭	59 円 00 銭

以 上